赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

としまボランティアセンターだより

2021 年 3 月号
毎月 15 日発行
Vol. 294

発行： 社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
豊島ボランティアセンター
〒170－0013　豊島区東池袋 1－39－2　区役所東池袋分庁舎 4 階
TEL　03－3984－9375　　FAX　03－3981－2946
E メール　tomonii@t.toshima.ne.jp
URL　http://toshima-shakyo.or.jp
月～金曜日　8：30～17：15（土日・祝日・年末年始は休み）

音声版は当協議会の閲覧コーナーにあります。

東日本大震災から 10 年

2011 年 3 月 11 日、東北地方を中心に、マグニチュード 9.0 という強い地震に加え 10m を超える大津波により、未曾有の被害がもたらされました。ニュースで流れた津波の映像は、現実のこととは思えない衝撃的なものでありました。

豊島区民社協では、災害ボランティアを募集し、宮城県東松島市と岩手県陸前高田市でボランティア活動を実施しました。また、区内では地域住民の方に協力してもらい、避難されている方々同士の交流の場として、避難者サロンを開設しました。

3.11 から 10 年、豊島区で活動されているボランティアの方々は何を感じているでしょうか。また、首都直下型地震が心配される中、どのように備えているのでしょうか。

～ ボランティアの方々からコメントをいただきました ～

災害ボランティア石原さんより
＜東松島市でボランティア活動＞

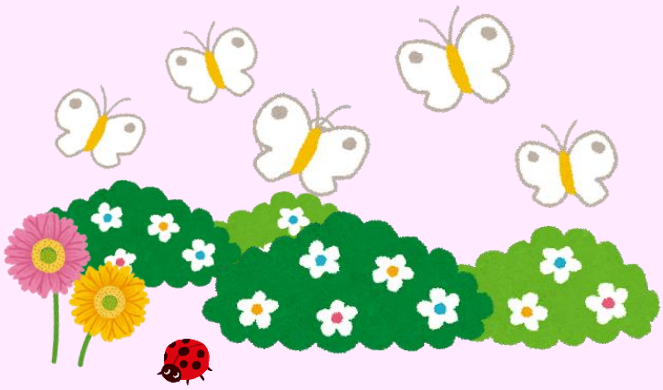
当時の記憶は未だ鮮明だ――地域の人たちの温かさ、熱い想い、哀しみの深さ。人によっては復興はまだ終わらないかもしれない。いつかまた訪れて東松島の綺麗な海を見たい。災害はいつ起こるか分からない。首都直下型地震は「炎の津波」が押し寄せてくるだろう。自助・共助等、日頃より「防災隣組」の仕組みを作っていきたい。

▲陸前高田市でのボランティア活動(家の掃除)

▲巣鴨さろん「カモノス」

巣鴨さろん「カモノス」のスタッフより

「さいごの 1 人が笑顔になるまで」という想いで開設した避難者の交流サロン。皆さんが同郷の言葉で会話し、楽しい時間を過ごすことが心の支援になればと活動しています。コロナ禍でも繋がりを絶やすことのないよう、サロンを続けていくことが大切だと考えています。



ボランティア募集！

活動までの流れ

施設・団体での活動の場合

①活動を希望する「連絡先（担当者）」へ直接連絡を入れる。
②質問事項等があれば事前に伝え、面接日等の確認をする。

個人の場合

①当センターで、職員から詳細説明を受ける。
②職員が顔合わせの日程調整を行う。
③職員同席のもと、募集者と直接会って、活動内容の確認や今後の予定等について話し合う。
④話し合いが終了したら、お互いの連絡先を交換して終了。
（以降、連絡は直接行う）

＜個人＞

H・Tさん（20代男性、豊島区周辺在住）

現在独学で中国語を勉強しています。ボランティアで中国語を教えてくださる方を募集しています。将来的には仕事等でも活かしていきたいと思っています。また、独学で5年間手品の勉強もしてきたので、合間に披露したりと、お互いに楽しい時間になれば嬉しく思います。

▼内容：中国語を教えてくださる方の募集
▼日時：随時調整。週1～2日、1～2時間程度
▼条件：特になし
▼持ち物：筆記用具
▼活動場所：自宅または近所のカフェ等
▼対象：特に無いですが、同年代の方だとお話が聞きやすいです。
▼募集人数：1人
▼問合せ先：当センター
TEL　03-3984-9375　FAX　03-3981-2946
Eメール　tomonii@t.toshima.ne.jp

＜施設・団体＞

おもちゃの図書館「あいじえん」

大塚にあるおもちゃの図書館「あいじえん」でボランティアをしてみませんか？障がいのあるお子さん、ないお子さんと一緒におもちゃで遊びながら楽しい時間を過ごします。開館日にお手伝い下さる方、おもちゃの修理等をして下さる方、手作りのおもちゃを作って下さる方、大歓迎です！お気軽にご連絡ください。

▼内容：障がいのあるお子さん、ないお子さんとの遊び相手等
▼日時：原則毎月第2第4月曜日 12:40～15:30（祝日は休み）
▼条件：子どもと遊ぶことが好きな方
▼活動場所：福祉財団ビル3階中央愛児園内　おもちゃの図書館「あいじえん」（大塚駅）
▼対象：高校生以上（男女不問）
▼その他：活動しやすい服装（ボランティアの方専用のエプロンを着用して活動）、ボランティア保険加入必須。
▼問合せ先：全国心身障害児福祉財団事務局　担当：原
TEL 03-5927-1284　FAX 03-5927-1281
Eメール gyoumubu@shougaiji-zaidan.or.jp

ＳＯＭＰＯ美術館

美術ボランティア「ガイドスタッフ」第13期メンバー募集。美術鑑賞を支援するため、来館者と美術館をつなぐ「かけ橋」として、美術鑑賞のガイド等にたずさわるボランティアを募集します。

▼内容：新宿区と連携してSOMPO美術館において開催される新宿区立の小中学校の「対話による美術鑑賞会」（主に月曜日）でのサポート。上記鑑賞会に関連して、小中学校へ訪問して行う図工・美術の時間を使っての「事前授業」でのサポート、一般向け「対話による鑑賞会」などの鑑賞ガイドおよび運営サポート。地域における鑑賞会や展覧会の案内　など
▼日時：活動は通年。都合の良い日（主に月曜日など）の約半日、月2回程度参加できる方。※活動頻度は目安です。
▼活動場所：SOMPO美術館新館（新宿駅）、新宿区立小中学校
▼対象：美術鑑賞や美術鑑賞ガイドに関心があり、ボランティアの趣旨、および活動内容をご理解いただいたうえで、共に学び活動する意欲がある、満20歳以上（2021年4月時点）の方。原則としてパソコンでのメール連絡が可能な方。
▼募集人数：10名程度
▼締切：3月19日（金）～4月2日（金）必着
▼その他：持ち物は不要。申込は応募用紙（HPよりダウンロード）に必要事項をご記入の上、作文を添えて郵送にてご提出ください。
▼問合せ先：SOMPO美術館　担当：吉井
TEL 03-3349-3081　Eメール YYoshii3@sompo-japan.co.jp
URL https://www.sompo-museum.org/

内閣府認定　公益財団法人
こども教育支援財団
東京大志学園　本校

現在、日本では17万にのぼる小中学生が不登校であるといいます。当学園では、そんな小中学生が通ってきており、進学・進路の支援をしています。ぜひ学生ボランティアという形で応援してみませんか？

▼内容：①小中学生の授業・学習サポート(オンライン含む)※曜日により運動 ②おしゃべり相手、遊び相手、相談相手 ③スタッフミーティングや研修への参加
▼日時：月曜～金曜の週1日から可
▼条件：平日に週1回程度、4時間以上参加できる方(8：45～17：00の間)、長期間(できれば1年以上)続けられる方
▼持ち物：筆記用具
▼場所：高田馬場駅
▼参加費：無(交通費支給します)
▼対象：小・中学生と関わるのが好きな方、大学生・大学院生の方、スタッフミーティングや研修などに積極的に参加する方、私たちスタッフと「一緒に教室を運営する」という意志のある方
▼問合せ先：こども教育支援財団 東京大志学園 本校
担当：森・沢水
TEL 03-5155-8845　FAX 03-5272-5532
Eメール tokyo_info@kodomo-zaidan.net
URL http://www.tokyo-taishi.net

いんふぉめ～しょん
～information～

＜イベント・講座＞

東京コミュニティカレッジ

傾聴ボランティア、自分の生き方に活かす公開講座です。

▼内容：①第1回 講師：末松 渉氏(東京都スクールカウンセラー)、テーマ：「傾聴から人との関わり方とコロナ禍での支援を学ぶ」②第2回 講師：舘 裕子氏(アサーショントレーナー)、テーマ：「アサーション(自己表現)をいかして自分らしく生きる」
▼日時：①4月6日(火)13：00～15：00
②5月11日(火)13：00～15：00
▼活動場所:東京ボランティア市民活動センター(飯田橋駅)
▼参加費：1,000円
▼募集人数：10名
▼締切：①4月1日(木)　②5月6日(木)
▼問合せ先：東京コミュニティカレッジ　担当：石田・中沢
TEL 03-5371-0743　FAX 03-6276-1370
Eメール college@npotcc.jp
URL http://www.npotcc.jp/

としま若者応援ネットワーク「発達障がい・ひきこもり社会参加応援事業」

①個別相談始めます

▼内容：不登校、ひきこもり、発達障がい等の当事者、経験者がお話を伺い、困りごと等の交通整理をし、相談者が望む自分らしい快復・生き方の航海図を描くお手伝いをします!
▼日時：2月1日～3月31日10：30～18：30まで(1日4組、1回90分まで)
▼活動場所：①電話相談、②対面相談、③リモート相談のいずれか
▼対象：区内在住・在学・在勤の生き難さを抱えているご本人・経験者とそのご家族
▼その他：相談料(区内ご本人・ご家族「無料」、区外ご本人「無料」/ご家族「3000円/回」)

②上映会＆対話交流会

上映後、参加者同士の対話交流を通じて、生き難さを抱えたわが子に対して、何ができるのかを考えるきっかけの場を目指します!
▼内容：各テーマ①第1回「NHK厚生文化事業団作成 ひきこもりからの回復 わが子がひきこもったとき～家族の役割と支援～」、②第2回「NHKスペシャルドラマこもりびと」、③第3回「ハートネットTVひきこもりVR親子対談」
▼日時：①3月20日(土)10：30～12：30(受付10：15～)、②3月20日(土)13：30～16：30(受付13：15～)、③3月27日(土)13：30～16：30(受付13：15～)
▼会場：IKE・Bizとしま産業振興プラザ 5階 美術室
▼定員：各30名
▼その他：参加費1000円(資料代として)

▼申込方法：すべて先着・事前申込制 ①参加日程 ②氏名 ③地域(区内か区外か) ④属性(家族、教諭等) ⑤メールアドレス ⑥参加動機・質問(あれば)の5点をメールでご連絡ください。(保育等個別対応が必要な方は、必ず申込時にご相談ください。)
▼共通問合せ先：としま若者応援ネットワーク　担当：大橋
TEL　080-6539-1304
Eメール　jamboooohashi0507@yahoo.co.jp

クラフトマスクで地域をつなぐプロジェクト　～途中経過～

集まったマスク　1,728 枚 (2月末時点)

てづくりのマスクを募集しています。集まったマスクは、区内で活動している福祉団体や施設、来所された方にお配りします。今後もまだまだ募集中です。
▼募集しているマスク：てづくりで洗濯できる素材のマスク
▼方法：窓口に持ち込みもしくは郵送。
▼問合せ先：当センター

令和３年度

ボランティア保険・行事保険の受付を開始しました！

ボランティア保険とは

①ボランティア活動中の事故によりボランティア本人がケガをした
②ボランティアの方々が、ボランティア活動により他人に対して損害を与えたことにより、損害賠償問題が生じた

▼

①、②の場合を補償する保険です。

行事保険・行事保険（当日参加対応型）とは

①行事参加者が偶然な事故でケガをした場合の生害補償
②行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え、行事主催者が法律上の賠償責任を負った場合の賠償責任補償

▼

①、②の場合を補償する保険です。

加入できる団体
〇福祉等に従事する非営利団体
〇ボランティア団体等の市民活動団体

※行事保険(当日参加対応型)では、留意事項がございます。詳しくはパンフレットをご確認ください。

保険期間　令和３年４月１日～令和４年３月31日まで
※ボランティア保険の中途加入の場合：手続完了日の翌日～令和４年３月31日まで

＜令和３年度よりボランティア保険の保険料・補償内容が改定されています。＞
〇基本コースＡプラン保険料：300円→350円
〇基本コースＡプラン以外の補償金額変更
※詳しくは（有）東京福祉企画HPをご確認ください。

申込について
・申込書は豊島ボランティアセンター窓口で配布しています。
・名簿提出の際は、３部準備してください。

問合せ先：豊島ボランティアセンター　TEL 03-3984-9375

令和２年度

使用済み切手売却のご報告

売却金額：46,814円

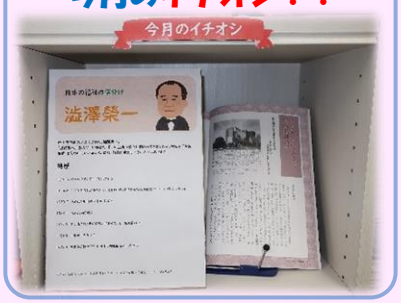
皆さんから寄せられた使用済み切手は、ボランティアの方々が整理した後に収集業者に売却し、その収益金は豊島区民社協の行う地域福祉事業に活用されています。

＜切手整理にご協力いただいた団体＞
切手の会、豊島区立駒込福祉作業所分室就労サポートIKEHOOON、豊昭学園ボランティア部、生方 千恵、明治安田ビジネスプラス株式会社　※敬称略・順不同

使用済み切手・書き損じハガキのご寄付ありがとうございました！！

＜2月受付：1/26～2/25受付分＞　46件6,350ｇ

川島香代、太皷地美季、池田京子、田中信子、小福田佳子、高原泰子、池袋駅前郵便局、巣鴨駅前郵便局、サンシャイン60内郵便局、豊島南長崎六郵便局、リマナチュラル㈱、ナイスエージング・スキーヤーズ協会、㈲サンラポール目白、㈱光通信、土屋医院、東京自殺防止センター、JAMESの紙芝居、明治大学校友会豊島区地域支部、あうるすぽっと、早稲田速記医療福祉専門学校、雑司が谷地域文化創造館、千早地域文化創造館、区民ひろば高松、区民ひろば駒込、区民ひろばさくら、区民ひろば豊成・豊成運営協議会、区役所（税務課、地域保健課、放課後対策課、土木管理課、障害福祉課、会計課、豊島清掃事務所）、匿名7名

※敬称略・順不同

ボラセン閲覧コーナー 今月のイチオシ！！